## 特許協力条約

РСТ

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の書類記号 JP-2574	今後の手続きについては、様式PCT/I	PEA/416を参照すること。		
国際出願番号 PCT/JP2005/002828	国際出願日 (日. 月. 年) 16.02.2005	優先日 (日.月.年) 16.02.2004		
国際特許分類(I P C) Int.Cl. <i>G11B7/007(2006.01), G11B20/10(2006.01), G11B20/12(2006.01)</i>				
出願人 (氏名又は名称) メモリーテック株式会社				

この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条 (PCT36条)の規定に従い送付する。     ここの国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。     3 ページからなる。     3 の報告には次の附属物件も添付されている。     a が 附属書類は全部で ページである。     i    i    i    i    i    i    i	アモケーノック MAGAIL						
<ul> <li>法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。</li> <li>2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。</li> <li>3. この報告には次の附属物件も添付されている。 <ul> <li>a. ご 附属書類は全部で ページである。</li> <li>補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙(PCT規則70.16及び実施細則第607号参照)</li> <li>第1欄4、及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙</li> <li>b. ご 電子媒体は全部で (電子媒体の種類、数を示す)。配列表に関する補充欄に示すように、電子形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。(実施細則第802号参照)</li> </ul> </li> <li>4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。 <ul> <li>第1個 優先権</li> <li>第11個 優先権</li> <li>第10単一性の欠如</li> <li>第V欄 発明の単一性の欠如</li> <li>第V欄 発明の単一性の欠如</li> <li>第V欄 発明の単一性の欠如</li> <li>第V欄 発明の単一性の欠如</li> <li>第V欄 発明の単一性の欠如</li> <li>第V欄 発明の単一性の欠如</li> <li>第V個 全の単一性の欠如</li> <li>第V回 全の単一性の欠如</li> <li>第V回 全の単一性の欠如</li> <li>第V回 全の単の単位の定面</li> <li>第V回 全の単の単位の定面</li> <li>第V回 全の単の単位の定面</li> <li>第V回 全の単位の定面</li> <li>第V回 全の単位の定面</li> <li>第V回 全の単位を定面</li> <li>第V回 全の単位を定面</li> <li>第V回 全の単位を定面</li> <li>第以回 本の単位を定面</li> <li>第以回 本の単位を表面</li> <li>第以回 本の単位を表面</li> <li>第以回 本の表面の引用文献</li> <li>第以回 本の表面の</li> </ul></li></ul>							
3. この報告には次の附属物件も添付されている。 a.							
a.	2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で3 ページからなる。						
囲及び/又は図面の用紙 (PCT規則70.16及び実施細則第607号参照)  第1欄4.及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙  b. 電子媒体は全部で (電子媒体の種類、数を示す)。配列表に関する補充欄に示すように、電子形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。(実施細則第802号参照)  4.この国際予備審査報告は、次の内容を含む。  第1欄 医際子備審査報告の基礎 第11欄 優先権 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成 第1V欄 発明の単一性の欠如 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 ある種の引用文献 第VI欄 国際出願の不備							
国際予備審査機関が認定した差替え用紙  b. ご 電子媒体は全部で (電子媒体の種類、数を示す)。 配列表に関する補充欄に示すように、電子形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。 (実施細則第 802 号参照)  4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。  第 I 欄 国際予備審査報告の基礎 第 II 欄 優先権 第 II 欄 優先権 第 III 欄 発明の単一性の欠如 第 V欄 発明の単一性の欠如 第 V欄 P C T 35条(2) に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 第 VII 欄 ある種の引用文献 第 VII 欄 国際出願の不備							
配列表に関する補充欄に示すように、電子形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。 (実施細則第802 号参照)  4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。  第 I 欄 国際予備審査報告の基礎 第 II 欄 優先権 第 II 欄 優先権 第 II 欄 優先権 第 II 欄 一般を表していての国際予備審査報告の不作成 第 IV欄 発明の単一性の欠如 第 V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 第 VII 欄 ある種の引用文献 第 VII 欄 国際出願の不備							
第 I 欄 国際予備審査報告の基礎 第 II 欄 優先権 第 III 欄 優先権 第 III 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成 第 IV 欄 発明の単一性の欠如 第 V 欄 P C T 35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付 けるための文献及び説明 第 VII 欄 ある種の引用文献 第 VII 欄 国際出願の不備	配列表に関する補充欄に示すように、電子形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。						
第II欄 優先権 第II欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成 第IV欄 発明の単一性の欠如 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付 けるための文献及び説明 第VI欄 ある種の引用文献 第VI欄 国際出願の不備	4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。						
第VI欄 国際出願の不備	<ul> <li>第Ⅲ欄 優先権</li> <li>第Ⅲ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成</li> <li>第Ⅳ欄 発明の単一性の欠如</li> <li>第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明</li> </ul>						
}…: 另♥■欄 当际山獺に刈りの忌允 ————————————————————————————————————	第VI欄 国際出願の不備						
	{…: 身♥■側 国际田願に対する息見						

国際予備審査の請求書を受理した日 04.11.2005	国際予備審査報告を作成した日 22.05.2006		
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915	特許庁審査官(権限のある職員) 五貫 昭一	5 D	9368
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101 内総	3 5	5 1

第	I欄	報告の基礎	
1.	言語	語に関し、この予備審査報告は以下のものを基礎とした。	
	\$	🖺 出願時の言語から次の目的のための言語である	語に翻訳された、この国際出願の翻訳文
		国際調査 (PCT規則12.3(a)及び23.1(b))	
		国際公開 (PCT規則12.4(a))	
		国際予備審査 (PCT規則55.2(a)又は55.3(a))	
2.	この	の報告は下記の出願書類を基礎とした。 (法第6条 (PCT1	4条)の規定に基づく命令に応答するために提出され
		差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に	
		<b>企</b> 山岡時の国際山岡事粨	
	V	出願時の国際出願書類	
	3	<b>)</b> 明細書	
		the analysis of the second of	THE CO. 2. 2
		第 ペーシ、出願時に	是出されたもの
		第 ページ、出願時に 第 ページ、 第 ページ・、 ページ・、	付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審本機関が受理したもの
		第 項、出願時に	提出されたもの 2名の担合に共ぶたはエキトゥ・
		第	
		第	付けで国際予備審査機関が受理したもの
	33		提出されたもの
		第 ページ/図*、	付けで国際予備審査機関が受理したもの
		第       ページ/図、出願時に         第       ページ/図*、         第       ページ/図*、	付けで国際予備審査機関が受理したもの
	₹i	配列表に関する補充欄を参照すること。	
3.	-	補正により、下記の書類が削除された。	
		明細書 第 請求の範囲 第	
		<ul><li>請求の範囲</li><li>第</li><li>図面</li></ul>	垻 ページ/図
		配列表(具体的に記載すること)	
		配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)	
4	gun	。 三 この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付され	♪ ○N T)ァニトを妹てが山岡��)ァ♪ハナフ 問ニの效用 ヂカワ
4.	\$i	この報音は、備元欄に小したよりに、この報音に称りされ えてされたものと認められるので、その補正がされなかっ	
		明細書       第         請求の範囲       第         図面       第	ページ で
		第 :	
		配列表(具体的に記載すること)	
		配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること)	
* 4	4. %	に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されるこ	とがある。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、 それを裏付ける文献及び説明

-	□ A7
	見解

 新規性(N)
 請求の範囲
 1-25
 有無

 進歩性(IS)
 請求の範囲
 1-25
 有請求の範囲

 産業上の利用可能性(IA)
 請求の範囲
 1-25
 有

 請求の範囲
 無

## 2. 文献及び説明 (PCT規則 70.7)

文献1: JP 10-105975 A (日本ビクター株式会社) 1998.04.24 全文,図1-11

文献2: JP 11-25464 A (日本ビクター株式会社) 1999.01.29 全文,図1-11

文献3:JP 2001-195786 A (日本ビクター株式会社) 2001.07.19 全文,図1-3

請求の範囲1-25に係る発明は、国際調査報告で引用された文献のいずれにも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。